

# のびゆく中和っ子

かしこく なかよく 元気よく  
～学び合い、高め合い、ふるさとと共に歩む中和っ子～  
旭市立中和小学校 令和6年9月19日 NO. 7

今年の暑さは、昨年以上に厳しく、現在も日中の気温は30度を超え、暑さ指数（WBGT）は毎日危険を示し、児童は熱中症の危険と向き合いながら2学期の学校生活を送っています。

9月のスタートダッシュ。子ども達の生活、気持ち、習慣をより早く元に戻していきたいと思います。児童会からも「きまりや時間を守って行動しよう」という生活目標が示されました。中和っ子のパワー全開。2学期も教育活動を充実させ、「実りの秋」にしていきたいと思います。



## 夏休みの中和っ子の活躍

7月31日 旭市子ども議会が開かれました。中和小からは、6年生の大根さんが代表として参加し、「大好きな伝統ある校舎を後世へつなげよう」という題名で、提案をしました。落ち着いて堂々と発表でき、中和小の顔として頑張ってくれました。



## 保護者の皆さんも大活躍

8月25日旭市PTAバレーボール大会がありました。旭二中チームと戦い、惜しくも敗れたものの、みなさん仲良く声かけ合って、応援する方が惚れ惚れする勇姿でした！試合前には、みなさんエネルギーチャージで、もりもり〇〇あがっていました。（左下写真の様子）また、9月5日にはPTA奉仕作業がありました。猛暑の中での草刈り作業、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。



8月21日に予定していた「稲刈り」は、稲の生育が遅くなった関係で、児童の体験は中止とし、田んぼの先生杉崎さんにコンバインで刈っていただきました。児童数の減少から田んぼの作付け面積を減らしたものの30キロの袋、2袋分が収穫できました。急な変更にも関わらず、保護者の皆様には、ご理解いただきましてありがとうございました。

## 夏休み中の頑張りが様々な場面で輝きます。

この日に提出された夏休みの宿題が、教室の廊下にずらりと並んでいましたが、どの作品を見ても、時間をかけてアイデアを生かし、しっかりと仕上げられています。おうちの方の支援もかなりあったかと思えます。また、各学年3作品の中から、学校代表4点を、旭市の展覧会に出品しました。後日、賞状伝達の際に、表彰いたします。



## 日頃の備えと訓練が大切



## あの日を覚えていますか？

昨年の9月8日、台風13号の影響で旭市に大雨警報が発令され、職員の指示のもと、全校児童が「ひかた市民センター」に避難しました。「土砂災害警戒レベル3」（その後4）が発出され、土砂降りの雨の中、全校児童は迅速に、全員無事に避難することができました。その後も、保護者の皆さまのご協力もあり、全家庭が児童の引き渡しを終了しました。

2学期が始まり、毎日毎日、熱中症指数計とにらめっこし、子ども達の大好きな外遊びも中止の日が続いています。また、天気予報では台風の出現に気が気ではなく、いつまた災害が起こるのか心配なところです。そんな「想定外」が起こった際にも、日頃の訓練が、いざという時の支えになることを強く信じます。児童の安全を最優先し、安全のための日常指導や危機管理マニュアルの見直しなど、常に備え、考え、対応を改善していきたいと思えます。



# 旭市立 ひかた椿 小学校

過日、テトルで配信した『旭市学校再編だより』にもありましたように、中和小、萬歳小、古城小、統合後の学校名が、決定しました！「ひかた」の名を残したい、「旧干潟町の花がつばき」ということもあり、『旭市立ひかた椿小学校』となりました。

開校は、令和9年の4月となります。現在、再編準備のための委員会もスタートし、様々な事を様々な立場で考え、意見を出し合い、進めています。

